

タイトル	Mental health care for medical staff in China during the COVID-19 outbreak 中国における COVID-19 アウトブレイク中の医療スタッフに対するメンタルヘルスケア
著者	Qiongni Chen, Mining Liang, et al
出典	The Lancet Psychiatry, Vol. 7, No. 4, e15-e16 Published: February 18, 2020
URL	https://www.thelancet.com/journals/lanpsy/article/PIIS2215-0366(20)30078-X/fulltext
内容	<p>新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による大規模な公衆衛生イベントに直面し、医療スタッフは身体的および心理的なプレッシャーの両方にさらされている。COVID-19 の発生と戦うために、湖南省の病院ではスタッフへの心理的なプレッシャーに迅速に対応し、詳細な心理的介入計画が作成され、主に次の3つの領域がカバーされた。①心理的介入医療チームを構築し、医療スタッフの一般的な心理的問題に対処するオンラインコースを提供。②心理的問題を解決するためのガイダンスと監督を提供する心理的支援ホットラインチームの構築。③心理的介入として、ストレスを解消するための様々なグループ活動の提供。しかし、医療スタッフは提供される心理的介入サービスに参加することに消極的であり、サービスの提供に障害が生じた。さらに、個々の看護師は、心理的苦痛の兆候として、興奮性、イライラ感、休憩を望まないことを示したが、心理的援助は拒否し「問題はない」と述べた。30分のインタビューによる13人の医療スタッフの調査で、この援助の拒否の理由が明らかとなった。第一に、感染することはスタッフにとって当面の心配事ではなかった。第二に、家族に心配をかけることを望まず、家庭にウイルスを持ち込むことを恐れていた。第三に、病院で隔離を望まない患者もしくはパニックや病気に対する知識不足から医療処置に協力しない患者への対処方法を知らなかった。さらに、スタッフは重篤な状態の患者に直面した際の無力感や医療用保護具の不足を感じており、多くのスタッフは、心理士は必要ないが、中断することのない十分な休息と医療用保護具が必要だと述べた。最後に、彼らは、患者の不安、パニックおよび他の感情的な問題に対処するための心理的スキルのトレーニングを提案し、可能であればメンタルヘルススタッフがこれらの患者を直接援助することを提案した。</p> <p>そこで、心理的介入の調整が行われ、第一に、病院はスタッフが一時的に家族から隔離できる休憩場所を提供した。また、毎日の食料と日用品を保証し、スタッフが病院で行っているルーチンをビデオで録画して家族と共有することで、家族の心配事を軽減するようにした。第二に、病気の知識と保護対策に加えて、COVID-19患者の心理的問題の特定とそれに対応するための就業前トレーニングが用意され、非協力的な患者への対応を支援する病院のセキュリティスタッフも派遣された。第三に、医療保護具に対する不安を軽減するために、その使用と管理に関する詳細に規則を作成した。第四に、スタッフのストレスを軽減するために、余暇活動とリラクスのためのトレーニングを準備した。最後に、心理カウンセラーが休憩所を定期的に訪問し、仕事の困難さや遭遇した出来事について話を聞いてサポートした。その結果、100名以上の最前線で働く医療スタッフが提供された休憩場所で休むことができ、そのほとんどがそこでくつろげていると報告されている。</p> <p>感染症の流行期に行うべき最善のアプローチは明らかではないが、スタッフの精神的健康を管理することは感染症を制御するために不可欠である。これらの心理的介入からの学びは中国政府および世界のその他の地域が将来の予期せぬ感染症の発生に適切に対応するために役立つと期待される。</p>